

# 関西における 電力小売全面自由化後の状況と当社の取組み

---

2024年3月13日  
大阪ガス株式会社

# 当社グループの概要

- 当社グループは、天然ガスバリューチェーンの一つである天然ガス発電所等のアセットを保有し、約181万件に電気を供給

## Daigasグループの概要

|          |           |
|----------|-----------|
| 創業       | 1905年     |
| 本社所在地    | 大阪府大阪市    |
| 連結売上高※1  | 2兆2,751億円 |
| 連結経常利益※1 | 756億円     |

※1 2023年3月期通期

## Daigasグループの事業内容

### 国内エネルギー事業

海外エネルギー事業  
(上流～中下流)

ライフ&ビジネス  
ソリューション事業

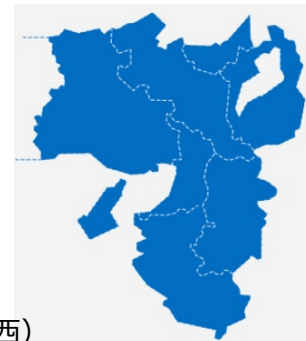
都市ガスの製造・供給及び販売、ガス機器販売、LNG販売、LNG輸送、LPG販売、産業ガス販売、天然ガス・再エネ発電及び電気の販売等

### 天然ガスバリューチェーン



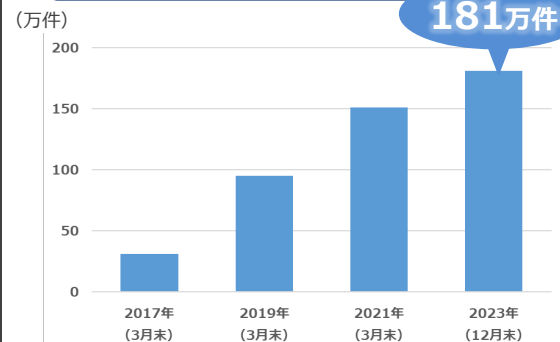
## 当社の電力小売エリア※2

- ・京都府
- ・大阪府
- ・滋賀県
- ・兵庫県  
(赤穂市福浦除く)
- ・奈良県
- ・和歌山県
- ・福井県  
(三方郡美浜町以西)
- ・三重県  
(熊野市、南牟婁郡紀宝町、南牟婁郡御浜町)
- ・岐阜県 (不破郡関ケ原町の一部)



※2 料金種別によっては、北海道、東北、中部、北陸、中国、四国、九州でも供給

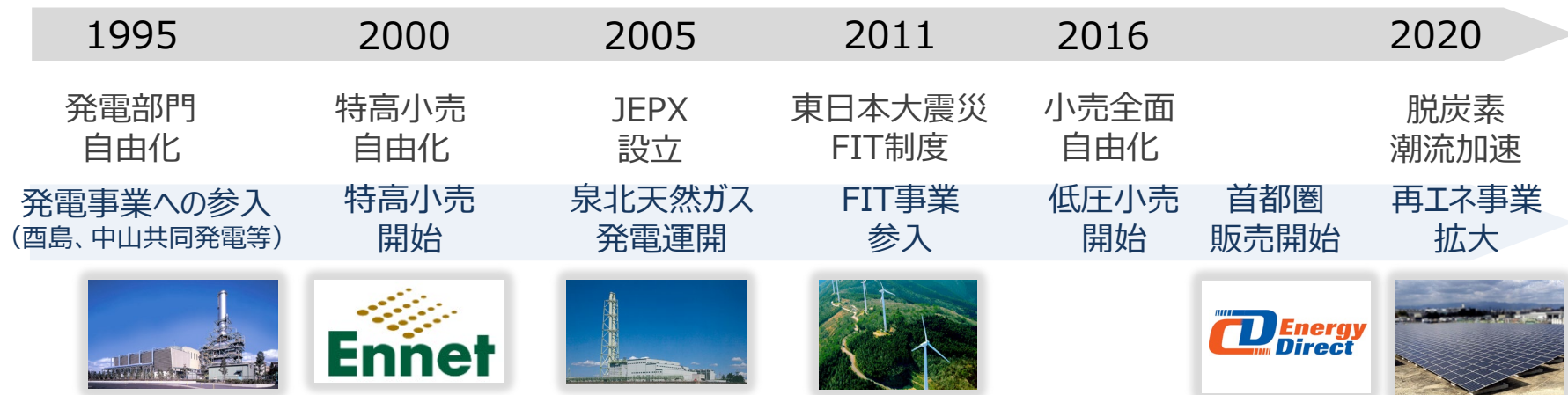
## 当社電気供給件数※3



※3 当社が小売電気事業者として供給する低圧電気供給件数

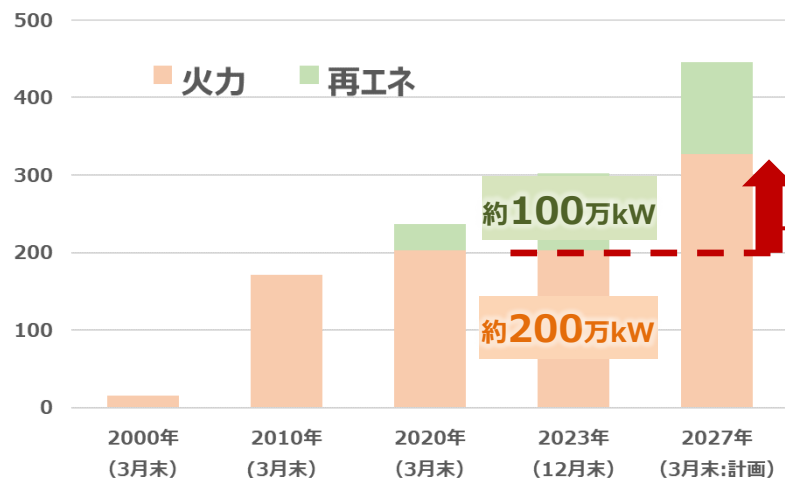
# 当社グループの電力事業の変遷

- 電力システム改革の進展に伴い、発電分野・小売分野で事業を拡大
- 約300万kWの国内電源を保有。再エネは国内・海外／保有・調達合計で約250万kW



## 国内電源保有※1

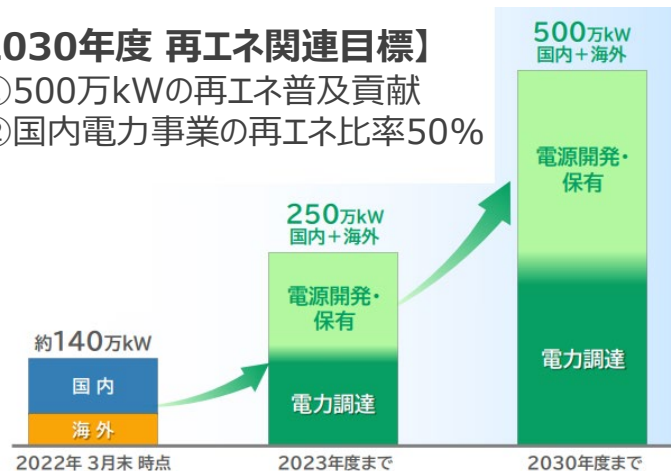
※1 実績は運転開始済のみ。計画は運転見込 + FIT済・着工前/建設中の合計



## 再エネ普及貢献量

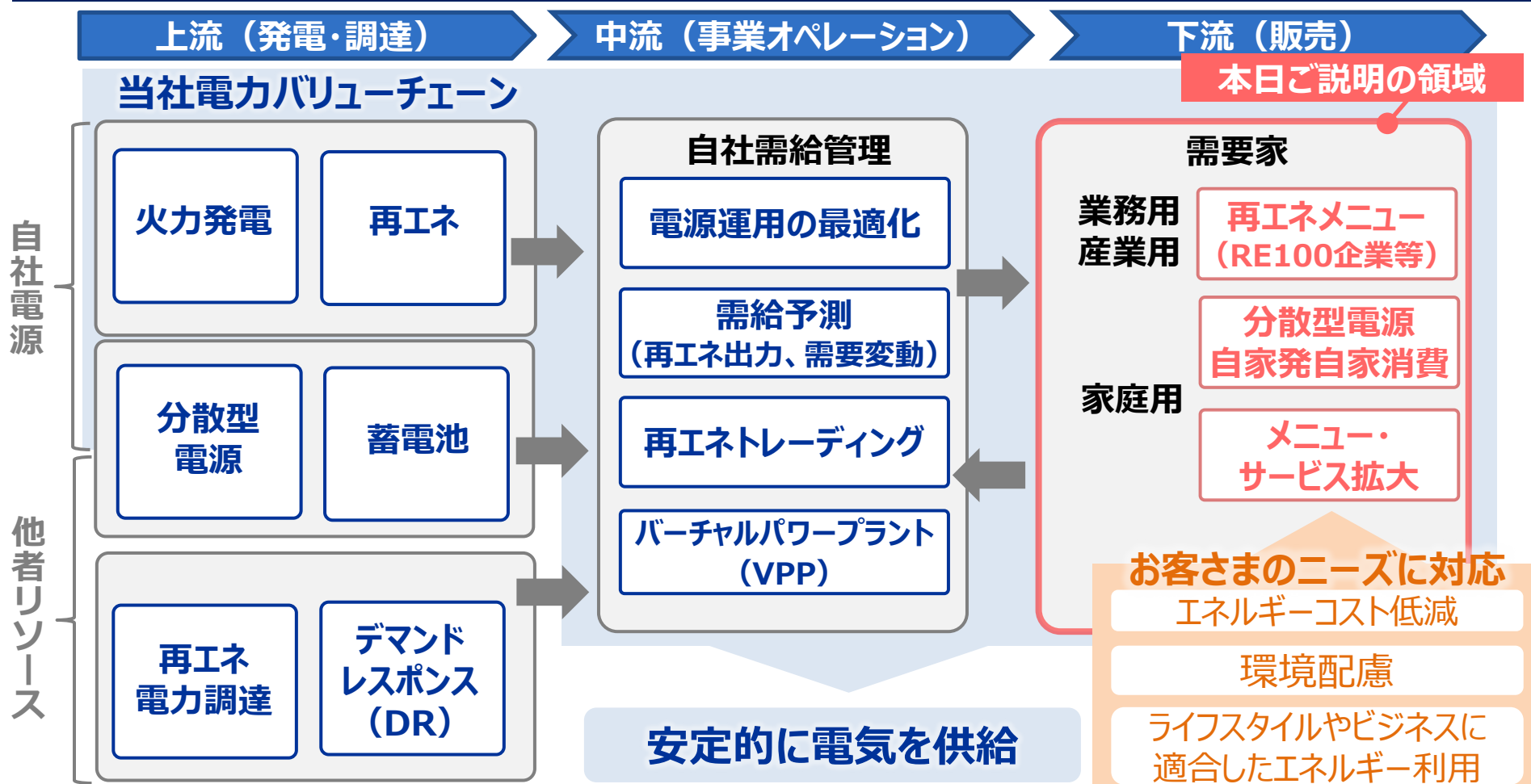
### 【2030年度 再エネ関連目標】

- ① 500万kWの再エネ普及貢献
- ② 国内電力事業の再エネ比率50%



# 当社の電力事業のビジネスモデル

- LNG火力・再エネを組み合わせた自社電源をベースとした多様なリソース、長年の電力事業の運営知見による効率的な需給管理、ガス事業で培った地域に密着した活動を強みとして安定的に電気を供給し、お客さまの暮らしとビジネスに貢献
- 脱炭素、暮らしやビジネスに適合したエネルギー利用など多様なお客さまニーズに対応するメニューやサービスを拡大

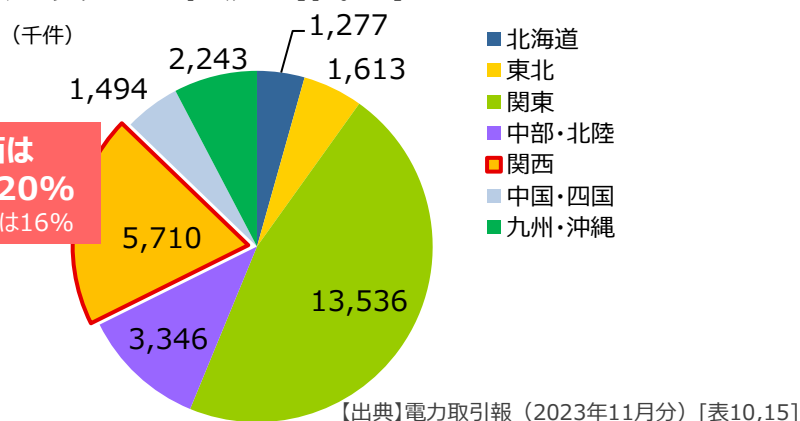


# 関西におけるエネルギー競合状況

- 全国との比較で、関西は電気もガスもスイッチング契約の割合は高く、活発な競争が継続
- お客さまのニーズに応え続けるべく、様々な創意工夫により、競争力を高める必要がある

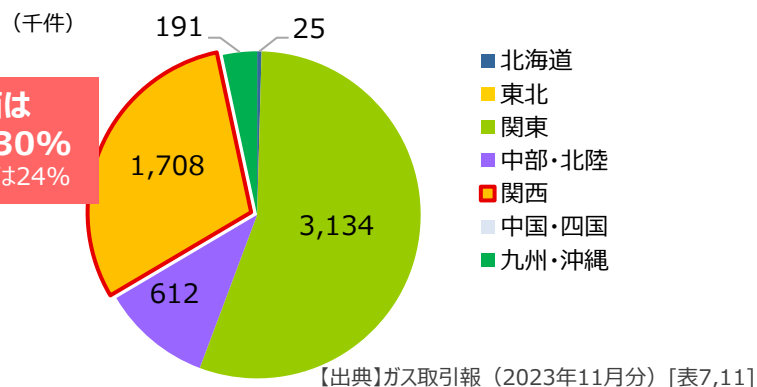
## 電気とガスの各地域の競争状況

### 電力スイッチング状況（低圧）※1



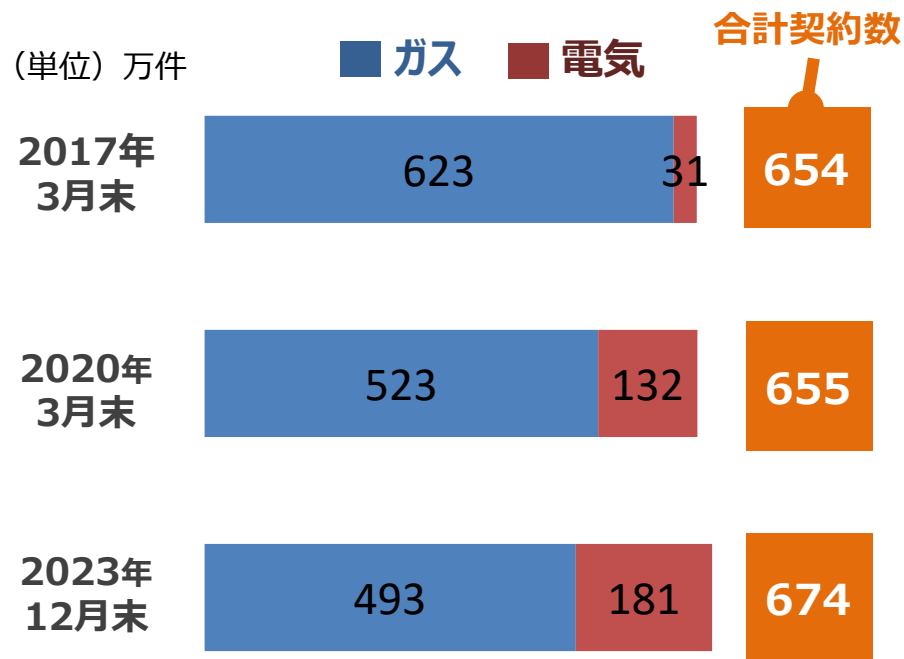
※1 みなし小売から新規小売、新規小売から新規小売、新規小売からみなし小売へのスイッチ件数の累計

### ガススイッチング状況（家庭用）※2



※2 みなし小売から新規小売、新規小売から新規小売、新規小売からみなし小売、一般ガス導管事業者（最終保障供給）からのスイッチ件数の累計

## 当社の電気・ガスの契約件数の推移



- 自由化進展に伴い、当社の**ガスの契約数は減少**も、**電気では増加**（ガス・電気の合計契約数では、ほぼ横ばい）
- 関西市場では、ガスも電気も新規参入者の提案が活発に行なわれている

# お客さまニーズへの対応 – ①多様な電気料金プラン

- 料金面のメリットに加えて、多様なニーズ・ライフスタイルに応える電気料金メニューを拡充
- 活発な競争環境の中で、創意工夫を凝らし、暮らしサポートサービスや他社サービスとのセットメニューを開発し、独自性のある料金メニューを提案

## 家庭用

## 多様なニーズ・ライフスタイルに応える電気料金メニューを拡充

### ベースプラン

#### スタンダードな料金メニュー

大阪ガスの都市ガスと  
セットでお使いのお客さま向け  
**ベースプランA-G**

エネファーム・エコウィルを  
お使いのお客さま向け  
**家庭用ガス発電プラン**

### 応援プラン

#### ライフイベントに合わせた料金メニュー



新生活を始めるお客さま・使用量が少ないお客さま向け

**新生活応援プラン**



電気をたくさんお使いのお客さま向け

**ファミリー応援プラン**

### スタイルプラン

#### ライフスタイルやニーズに合わせたメニュー



住まいのトラブルに備えたい  
(住ミカタ・保証パックとのセット)

**スタイルプランS**



Amazonで暮らしを便利・  
快適にしたい

**スタイルプランP**



dポイントを自動で貯めたい

**スタイルプランd**



もっと環境のことを考えて  
電気を選びたい

**スタイルプランE**

### ウィズプラン

#### お客さまの充実した暮らしを応援するメニュー

radikoでラジオライフを充実させたいお客さま向け

**ウィズradikoプラン**

ABEMAの番組をビデオ視聴時に広告なしで楽しみたいお客さま向け

**ウィズABEMAプラン**

JO1オリジナル特典を楽しみたいお客さま向け

**JO1でんき**

## 【ご参考】当社の取組み（家庭用市場）

- エネルギー（電気・ガス）をはじめ、ガス機器、通信、暮らしサポートサービス等、お客さまの多様なニーズに応えられる様々なサービスを提供
- 電気供給、ガス供給を含め、サービストータルの契約数は約1,000万件を突破

### お客さまの多様なニーズに応えられる様々なサービスを提供

食に関するノウハウを活かした

#### 宅配冷蔵食

調理機器開発やレシピサイト運営の経験を活かし、豊かな食事と時間を創造



オーダーメイドリノベーション

#### 「my RENO」



ライフサービスプラットフォーム

#### 「スマイLINK」

日々のお買い物や暮らしをサポートする便利なサービス



多様なライフスタイルに応える

#### ガス・電気料金

ガス 電気

メニュー例



住まいのお困りごとに駆けつける

#### 「住ミカタ・サービス」

住まいのお困りごとを解決する「駆けつけサービス」や、毎日の暮らしを安心・便利にサポートする「防災・防犯サービス」



低・脱炭素に貢献する

#### 機器販売

太陽光発電システム



燃料電池  
エネファーム



蓄電池

大阪ガスのインターネット

#### 「さすガねっと」



### お客さまアカウント数※1

約1,027万件



内、電気供給件数

約181万件



内、ガス供給件数※2

約504万件

※1 2023年12月末時点。都市ガス、電力、LPG、エネファーム、住ミカタ・サービス、ユーティリティエージェント契約等の延べ契約件数

※2 当社グループ会社による都市ガス供給件数を含む



# お客さまニーズへの対応 ―②環境貢献型メニュー―

- 非FIT電源、FIT電源を活用し、需要家の環境貢献を実現する電気料金メニューを展開
- RE100等に対応可能な業務用・産業用お客さま向けの料金「D-Green」を提供

## 業務用・産業用お客さま向け



再エネ100%※1の電気を供給する料金メニュー  
(再エネ電気 + 非化石証書・再エネ指定)

(イメージ)



## お客さまメリット

事業所で使用される電力のCO<sub>2</sub>排出「ゼロを達成」

脱炭素社会における「再エネ電源開発の促進」に貢献※3

## 特徴

- ① 新設再エネ電気の普及※3  
➢ 再エネ電源の「追加性」のニーズに対応
- ② 国際イニシアティブへの対応  
➢ トラッキング付の再エネ利用により RE100※3やSBT等に対応

- ③ 企業価値向上の達成※3  
➢ 特定生産ラインや部分的導入も可能
- ④ 特定地域へのこだわり※3  
➢ 都道府県単位での非化石証書の電源指定が可能

## 家庭用お客さま向け

### スタイルプランE-ZERO

お客さま保有の太陽光発電やFIT電源と非化石証書を組み合わせてCO<sub>2</sub>排出量の実質ゼロを実現

### スタイルプランE-SHARE

家庭用燃料電池エネファームで作られた電気(余剰電力の買取分含む)を利用し、消費電力を全量賄う

※1 火力や原子力等を含まない再生可能エネルギーにて発電された電気に、非化石証書(再エネ指定)を用いることで、再生可能エネルギー100%の電気とするもの

※2 当社がこの電気を調達する費用の一部は、当社のお客さま以外の方も含め、電気をご利用の全ての皆さまから集めた賦課金によって賄われています

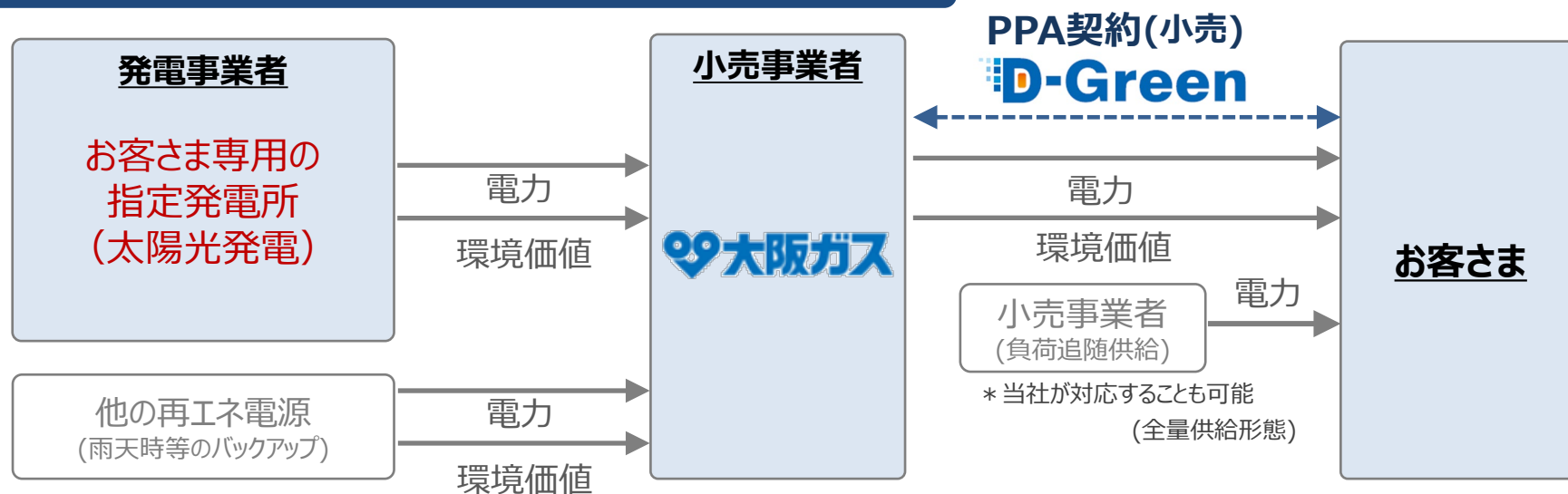
※3 D-Green PremiumやD-Green RE100のオプションをご利用いただいた場合に、ご契約の内容によってご対応いただけます



## お客さまニーズへの対応 ―③オフサイトPPA

- 再エネ電気利用を志向される業務用・産業用お客さま向けに、当社が小売事業者となるオフサイトPPAを提案
- ①長期安定的（燃料費調整単価なし） ②お客さま専用の発電所 ③追加性あり の再エネ電力を選択いただき、CO<sub>2</sub>削減、RE100等のお客さまニーズに対応

### D-Greenを活用したオフサイトPPAの提案



### オフサイトPPA採用によるお客さまメリット

- ①市場や燃調費に左右されない長期安定的な「**固定価格**」
- ②お客さま専用の「**再エネ発電所**」を確保
- ③長期契約で再エネ発電所の開発投資に関与可能な「**高い追加性**」

## 社会課題への対応 ―①DR：節電オプション

- 当社では、脱炭素社会への潮流の高まりやエネルギーの需給ひっ迫等の社会課題を背景に2022年より夏場・冬場の高需要時に節電キャンペーンを実施
- 2023年度からはキャンペーンではなく、年間を通じて継続的に節電にご協力いただけるよう節電に関するオプションメニューを新設
- スマートリモコンを利用したデバイス型DRのテストマーケティングも実施



【対象】 当社の電気をご契約のお客さま（会員サイト「マイ大阪ガス」等の会員）

【料金】 無料

【概要】 毎年夏季・冬季指定時間帯の節電に成功するとポイントが貯まる

（当社サービスで利用できるポイントを進呈）

【運用】 ・節電実施期間を当社より通知

・夏季（7～9月）と冬季（12～2月）の3日間を各月2回設定し、節電行動を実施

# 社会課題への対応 ー②分散型電源の普及（レジリエンス・VPP）

- 東日本大震災以降、「停電時にもエネファームで発電した電気を使用したい」というニーズが高まったことを受け、自立機（停電時でも自立運転可）の開発・普及拡大を進めている
- デジタル技術により、コジェネや燃料電池等の分散型電源をアグリゲートすることでVPPを構築し、変動再エネの調整力として活用。系統安定化と省エネの貢献に向けた実証を継続

## レジリエンス強化

### エネファーム自立機の普及

#### エネファーム自立運転機能の概要

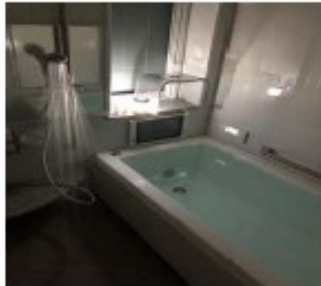
- 停電発生後は自動で自立運転に移行
- 自立運転専用コンセントで最大約700Wの家電の使用が可能



家庭用燃料電池  
エネファーム

#### 停電時の自立運転事例

- 2018年の台風21号による停電の際には、エネファームの自立運転により電気と熱の供給を継続



（写真左）  
左コンセントがエネファーム自立用

（写真右）  
停電時にエネファームでお風呂を沸かしている様子

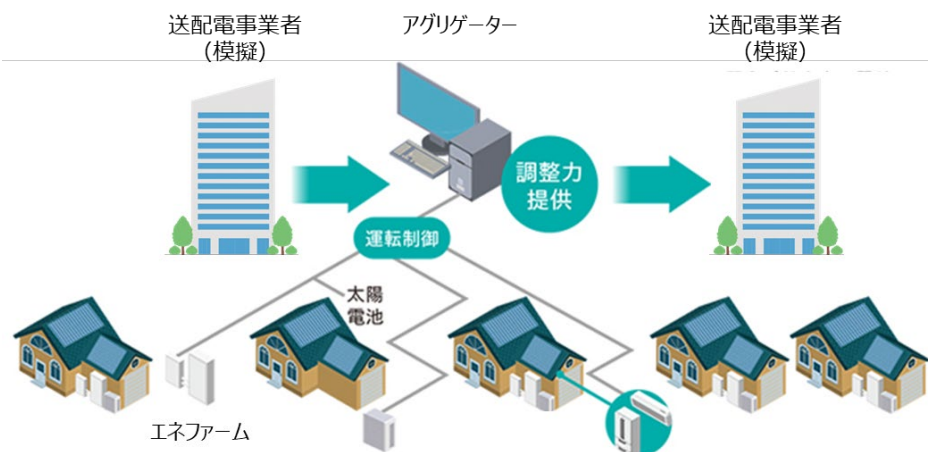
エネファームは販売開始(2009年)から累計販売約19万台※1  
2018年以降は自立運転機能をスタンダード化し普及拡大

※1 2023年10月に到達

## VPP

### エネファームを活用したVPP実証

【電力系統安定化のための調整力供出の技術検証】



- 今年度は、VPP制御機能を搭載したエネファーム2千台超を統合制御し、需給調整市場 三次調整力①および②への応動性（多数台と高精度の制御の両立）等を実証中
- 令和3年度の実証では当社独自実証として、当社のメガソーラーを用いたエネファーム出力制御によるインバランス回避効果を確認

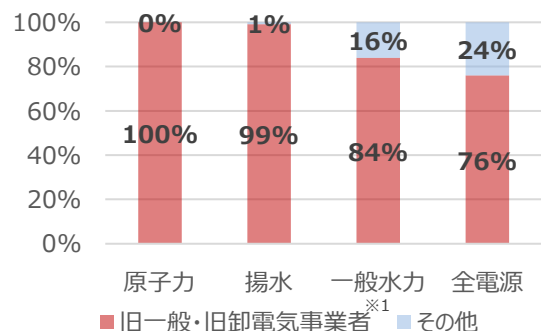
# 小売全面自由化当初の課題と措置および今後の期待

- 小売全面自由化当初、新電力が追従不可能な価格提示を旧一般電気事業者（旧一電）のみが可能な競争環境の是正を要望。ベースロード市場の創設に加え、「小売市場重点モニタリング」「内外無差別卸の徹底」等、改善のための措置を構築いただいた
- 措置が実効的に機能するよう監視と改善を継続いただくことに加えて、システム改革の目的に照らして取組みを評価することも重要

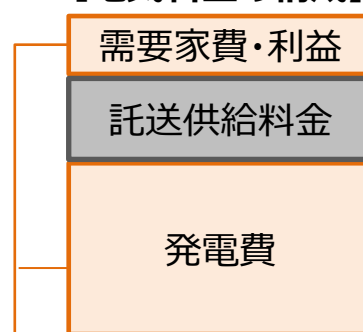
## 自由化当初の課題

- ・ 新電力は、原子力発電や水力発電等の電源を保有することが困難であり、持続的な競争が難しい
- ・ 旧一電のみ、限界費用が安価な電源による競争力により、新電力が追従不可能な価格提示が可能

### 【電源の保有割合】

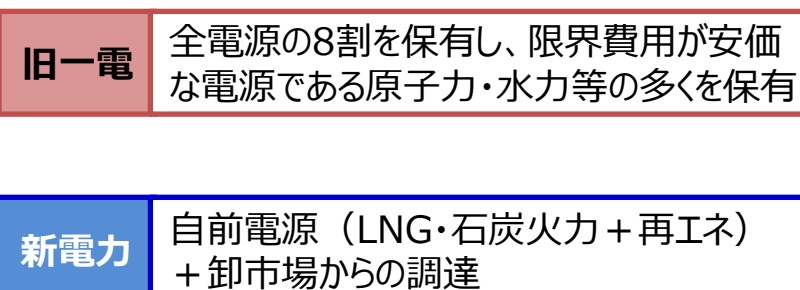


### 【電気料金の構成】



→ 小売事業者の価格競合力となる要素

### 【電源構成の違い】



制度措置済

小売市場重点モニタリング

内外無差別卸の徹底

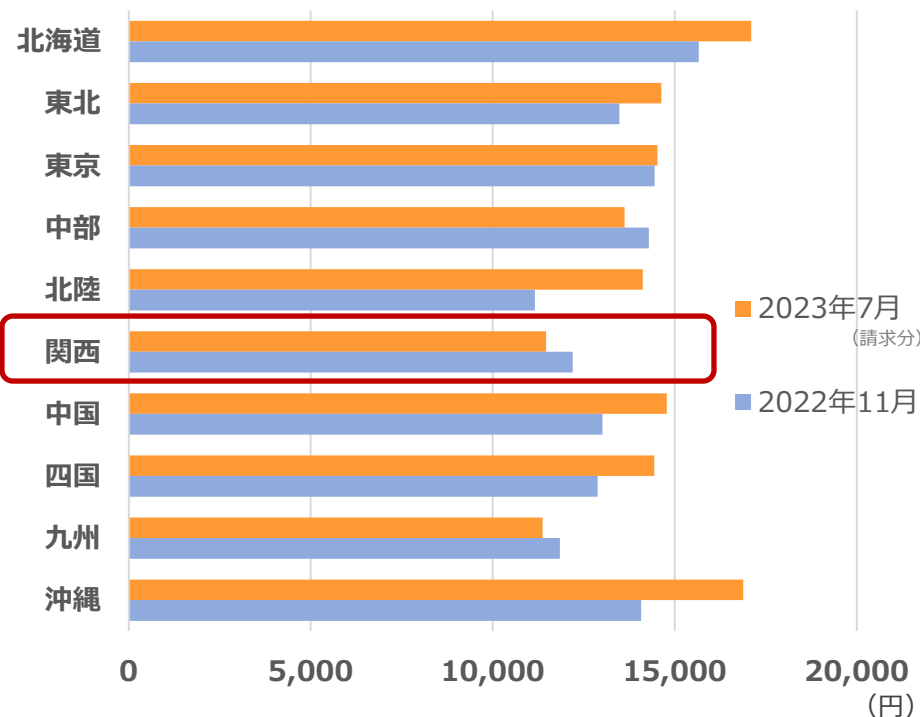
今後の期待

- ① 措置された仕組みが実効的に機能するよう監視、改善を継続
- ② システム改革の目的に照らして取組みを評価

# 更なる競争促進に向けた課題（経過措置料金の燃料費調整額上限）

- 関西電力は、全国でも最安値水準。2022年3月以降、26カ月連続で燃調上限を突破
- 燃調上限により燃料費上昇分が価格に反映されないことで、経過措置料金が自由料金より安価な価格水準となる状況が常態化しており、競争環境への影響が懸念される

## 経過措置料金の比較※1

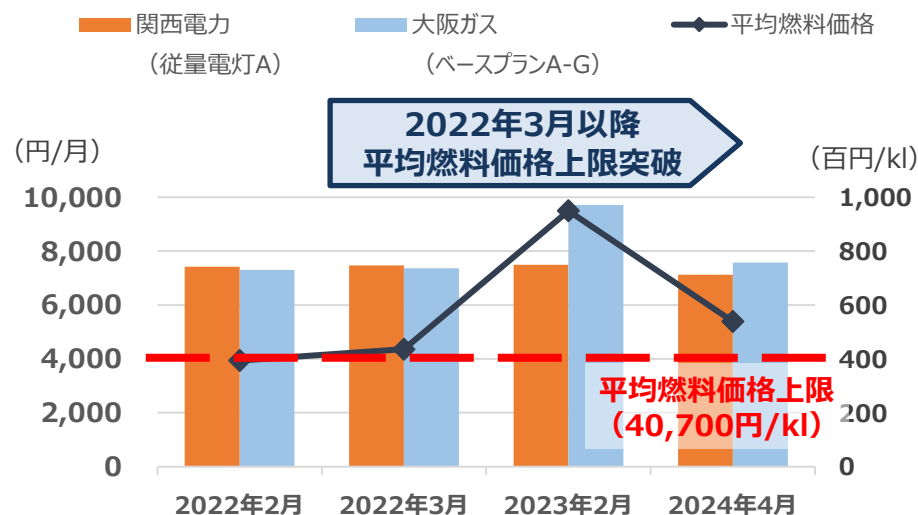


【出典】資源エネルギー庁ホームページ「電気料金の改定について（2023年6月実施）」を基に当社作成

※1 400kWh/月の料金水準

激変緩和対策事業および沖縄県電気料金高騰緊急対策事業による値下げを考慮しない価格

## 関西の料金比較※2



※2 260kWh/月の料金水準。激変緩和対策事業による値下げを考慮しない価格

※3 口座振替割引額（55円）適用後

課題

燃料費上昇分が経過措置料金に反映されず、経過措置料金が自由料金より安価な水準となる状態が常態化

今後の期待

需要家保護と競争環境のバランスへの配慮を前提として、経過措置料金にコストが適切に反映される仕組みを検討



## まとめ

- 当社は発電から小売のバリューチェーンで電力ビジネスを展開。効率的な調達・需給オペレーション、ガス事業で培った地域密着のサービスを強みとして、暮らしとビジネスに貢献
- お客様の選択肢の更なる拡大に向けた、事業者の創意工夫を維持・発展するためには、健全な競争環境の維持が前提であり、今後も環境変化に応じた必要な措置の不断の検討をお願いしたい

### 関西の競争状況

- 電気・ガスの小売全面自由化以降、活発なエネルギー競争が継続

### 当社の取組み

- 発電から小売のバリューチェーンで電力ビジネスを展開し、安定的に電気を供給
- 多様な料金・サービスの開発・提供を通じて、「エネルギーコスト低減」、「環境配慮」、「ライフスタイルやビジネスに適合したエネルギー利用」といったお客様のニーズにあった価値を提供

### 競争促進に向けた小売電気事業者としての課題と今後の期待

- 旧一電と新電力との電源構成の違いが小売の競争力に直結する懸念に対し、「小売市場重点モニタリング」、「内外無差別卸の徹底」等の仕組みを措置いただいた

#### 今後の期待

- ①措置された仕組みが実効的に機能するよう監視、改善を継続
- ②システム改革の目的に照らして取組みを評価

- 規制料金の燃調上限により、規制料金が自由料金より安価な価格水準となる状況が常態化しており、競争環境への影響が懸念される

#### 今後の期待

- ①需要家保護と競争環境のバランスへの配慮を前提として、経過措置料金にコストが適切に反映される仕組みを検討



以 上